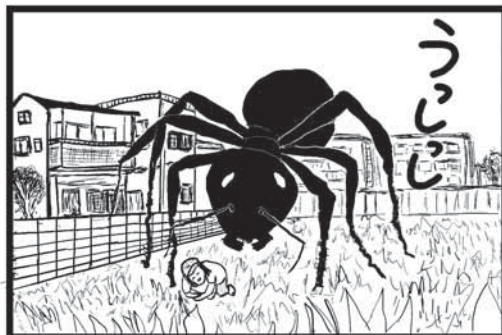


## 早くも猛暑到来！ 熱中症にご注意を！ さわうたで飲み物おかわり水分補給 ゆるゆるサロンも始まる、第2回は日曜昼間に行います

さわごえ君 第5話  
「熱帯夜の夢」



閑話休題

歩いて通うようになって  
違ったものが見えてきた

以前は午後からの仕事場が赤羽にあったのでバイクを使ってMANZINに通っていました。十条銀座に仕事場が移ってからは、この街にはバイクを置く場所がないですね。それでは自転車にしました。

二男が乗りつぶしたぼろチャリだから盗まれる心配はないのですが、サドルを包んでいり濡れて、そのまま自転車をこぐとズボンからパンツまでびしょり。お漏らししたような、なんかある種「罪の意識」にかられて、こりゃいかん！ と思っただけでもないのですが、この春からは自転車もやめました。もともと職住接近で、自宅から十分ぐらい、少し早めに出てゆっくりに歩いてきます。

歩くようになって、今までとは違うものが見えるようになりました。まず、家々の玄関先や塀の向こうから覗いて見える植木草花のきれいなこと。同じお宅の玄関先でも、一週間か十日ぐらいで咲いている花が次から次へ

### もつとゆっくり行こうよ

と変化してきます。だいたいは園芸植物で花の名前はカタカナなのだろうけれど、まあきれいなことはきれいな。そのなかに「雑草」と呼ばれる野草が混じっているとうれしくなりますね。

黄色い粟粒のようなハハコグサの花に並んで、同じ形で茶色なので枯れたのかと思うと、この状態で満開だというのがチチコグサ。お母さんはきれいで親父はお疲れボロボロ。なんかリアルだよな。身につまされます。しかもよく見かけるのはチチコグサモドキ、つまり父親のようで父親ではないというのだから、家族関係のフクザツさは人間社会と同じなのだ・・・。

上を見上げれば、ほのかな香りを漂わせる梅の花から、彩り美しい花桃へ。桜吹雪と入れ替わるようにして芽を吹くハナミズキ。それはいいのだけれど、ジャスマミン満開の垣根がこんなに息苦しいとは、街を歩くようになって初めて知ったことでした。なぐんで、いろいろなことを感じながらのんびりと歩いていくと、後ろから猛烈な勢いで追い抜いていく自転車。この前までの自分を棚において「もつとゆっくり行きましょうよ」と声をかけたくくなります。

第2回 ゆるゆるサロン ゲスト：鈴木不尽子

7月31日(日) 15:00~17:00 3,000円 詳細別紙

ふりうた交流会 7月23日(土) 19:30~ 2,000円

新企画 プチ・ポイトレ 講師：高藤敦子

7月12日(火) 13:30~15:30 1,000円

＜さわうたカレンダー＞

太い数字=さわうた

- .....=ふりうた
- =プチコーラス
- ◎=ふりうた交流会
- ♡=プチ・ポイトレ
- ◇=AMANEライブ

2011(平成23)年 7/3~7/30

日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30